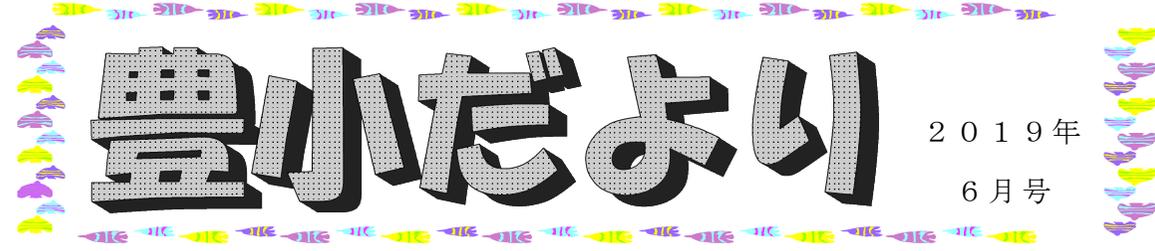


意欲的に取り組み 心豊かで心身ともにたくましい豊の子ども



豊小だより

2019年
6月号

心を一つに豊っ子たち

児童会のスローガンが決定しました

初夏を迎え、光はまぶしく、空気はさわやかです。この時期、本校でも、児童会活動、PTA活動が盛んに行われています。

豊小学校ではさまざまな教育活動が行われていますが、子どもたちがよりよい学校生活づくりに主体的に参加する場として、児童会活動があります。児童会には、様々な活動を行う委員会活動があります。(委員会活動は5～6年生が参加)

各委員会の代表と4～6年の学級代表者2名、1～3年の先生1名から構成される代表委員会で話し合いを行います。

また、先日、その代表委員会で、豊小学校をみんなが進んでよくするためのスローガンとして『心を一つに豊っ子たち』を決めてくれました。高学年が中心となり、笑顔があふれる、みんなが明るく楽しい豊小学校となるためにしっかり考え、進んで取り組んでくれることを期待しています。

防犯教室・安全パトロール隊の方との対面式

5月17日に安全パトロール隊の皆様との対面式を行いました。

子どもたちの安全な登下校・地域での生活に関して、安全パトロール隊の皆様をはじめ学区の皆様、保護者の皆様にたいへんお世話になっております。雨の日も、暑い日も温かく見守っていただいておりますこと、紙面をかりてお礼申し上げます。おかげさまで本年も無事スタートすることができています。

また、急な下校時間の変更、通学路の変更等が、今までにありました。こういう場合でも、いつも子どもたちの安全・安心をいちばんに考えてくださる安全パトロール隊の皆様がいらっしゃるからこそ、子どもたちも安心して生活できています。

対面式の後、交通安全母の会の方の進行で懇談会が行われました。地域で子どもたちを見守ることや保護者の方との協力などについて意見が交わされました。

小学校の子どもたちが地域の皆様や保護者の皆様みんなに支えられていることを再認識できる会になりました。

6月の予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	土		18	火	1年・6年なかよし給食
2	日		19	水	ファジアーノサッカー教室(5年) 4・5・6年6校時授業
3	月	児童朝会 ほっと週間 ほっとタイム	20	木	保幼小交流(5年)
4	火	就学援助申請受付(6日まで) 新体力テスト	21	金	
5	水	集金日 ベルマーク ほっとタイム 新体力テスト 検尿二時 あいさつの日	22	土	土曜授業 PTA講演会 災害時引き渡し訓練 短縮3校時 最終下校11:30
6	木	新体力テスト	23	日	
7	金	ほっとタイム プール開き PTA執行部会	24	月	家読週間(30日まで)
8	土		25	火	ダルマガエル観察会(4年) あいさつの日
9	日		26	水	クラブ活動 検尿二時 3年4年なかよし給食
10	月	ファミリーデー(13日まで)	27	木	保護者教育相談日
11	火		28	金	新体力テスト
12	水	2年・5年なかよし給食 委員会活動	29	土	
13	木		30	日	
14	金	ゆたか祭り PTA評議員会	<7月の主な予定> ○18日 給食最終日 ○19日 終業式 ○22日～25日 個人懇談会 ○30日 西大寺中学校区水泳記録会		
15	土				
16	日				
17	月	集会朝会			

お世話になりました。そしてお世話になります。PTA活動！！

5月15日にPTA総会がありました。猪原会長さんをはじめ役員の方々から、今年度の事業計画や方針が提案されました。12日には第1回目の資源回収が行われ、多くの資源が回収されました。早朝より役員の皆様方、保護者の皆様方、地域の皆様方にたいへんお世話になりました。

1年間、PTA活動のご協力をよろしくお願いいたします。

地域協働学校運営協議会

5月14日(火)に、本校図書館にて地域協働学校運営協議会が開かれました。学校園の関係者にお集まりいただき、保育園、幼稚園、小学校から今年度の取組や重点目標などを説明し、学校運営上のいろいろご意見をいただきました。運営協議会会長に赤枝和寛連合町内会長様、引続きしていただくことになりました。5月末に西大寺中学校区で連絡会が開催され、各学校園の委員が集まってそれぞれの運営協議会の報告をし、中学校区全体で話し合うことになっています。

「雨二モマケズ」(現代文)

宮沢 賢治

雨にも負けず 風にも負けず
 雪にも夏の暑さにも負けぬ
 丈夫な身体を持ち
 欲は無く決して怒らず
 いつも静かに笑っている
 一日に玄米四合と味噌と少しの野菜を食べ
 あらゆることを自分を勘定に入れずに
 よく見聞きし分かりそして忘れて
 野原の松の林の蔭の
 小さな萱葺きの小屋にいて
 東に病氣の子供あれば
 行って看病してやり
 西に疲れた母あれば
 行ってその稲の束を負い
 南に死にそうなる人あれば
 行って怖がらなくてもいいと言
 北に喧嘩や訴訟があれば
 つまらぬいからやめろと言
 日照りのときは涙を流し
 寒さの夏はおろおろ歩き
 皆にでくのぼうと呼ばれ
 悔められもせず 苦にもされず
 そういふものに 私はなりた